



生産性向上支援訓練のご案内【B.横断的課題 / (B)生涯キャリア形成 / 役割の変化への対応】

6 時間

中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成

定員
10名

最少催行人員 6名

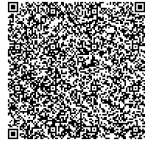
ねらい	中堅・ベテラン従業員が職務の棚卸を通じて今後の求められる役割を再確認した上で、役割の変化に対して円滑に対応できるよう知識と技能を習得する。
ポイント	【講義】中堅・ベテラン社員がキャリア停滞を引き起こしてやる気を失う事のないよう、キャリアプランシートやキャリアパスを有効活用することの大切さを解説し、後輩指導の為に専門技法や職場関係者との関係構築の為に専門技法を身に付けられる訓練内容といたしました。 【演習】自らの職務キャリアの棚卸演習を行うほか、強み・弱み分析、その他の事例演習を行います。
感想	参加者の方からは、 ○指導も大事だが、支援の在り方がとても勉強になった。スキル向上につなげていきたい。 ○自分がこれからどう仕事に向き合っていくか考えるきっかけになった。 ○中堅としての考え方を知ることが出来、自分を見直す機会となった。ハラスメントの当り前等の考え方をあらためる機会になった。 ○ノウハウの引継ぎを行っていくため、新しく知った事の他に実践中である事の答え合わせが出来た。 ・・・などのご感想をいただいています。
つきましては、	・中堅・ベテラン従業員として求められる役割を理解したい。 ・後輩従業員に対する相談・援助・指導の方法を理解したい。 ・上司や後輩との良好なコミュニケーションを実現したい。・・・とお考えの方は、ぜひ受講いただきたくご案内申し上げます。

1月27日 2025年

職業訓練法人水沢職業訓練協会

奥州市水沢真城字中上野 96 番地 3

- 水沢駅から車で7分
 - 奥州スマートICから車で6分
 - 水沢IC～車で15分
- 無料駐車場があります。



対象

主に製造業の方で興味のある方で45歳以上の方

時間

8:45～.....受付開始
9:00～16:00.....講義

受講料

3,300 円※税込額・テキスト代含む

内容

職務の棚卸し	【演習】企業主体のキャリア形成から自己主体のキャリア形成「キャリア形成って、企業から押し付けられるものでしょうか?」と題して、キャリアプランシートやキャリアパスの有効活用の考え方を解説するとともに、自らの職務の棚卸し演習を行う。 強み・弱み分析 「自らの強み・弱み分析をしてみましょう」と題して、強み・弱み分析の演習を行う。 資格、実務経験、強み、人脈の組み合わせ 自己探索シートで自己対話をし、資格・実務経験・強み・人脈のチェックをする方法について解説する。
求められる役割	中堅・ベテラン従業員に求められる役割 当コースで扱う「中堅」と「ベテラン」の定義を明らかにして、これらの従業員に求められる役割を解説する。 目標設定 「役割設定やスキル獲得の目標を設定していますか?」と題して、中堅・ベテラン従業員の目標設定のあり方を解説する。 必要なスキル キャリアプランシートやキャリアパスの有効活用によって、必要なスキルを明らかにしていく方法を解説する。
後輩従業員に対する相談・援助・指導スキル	ティーチング NLP式コーチングという考え方に基づいたティーチング手法として、「活用する表象チャネルの優先度確認」、「IOTTEモデル」、「知覚位置の切り替え」といった技法を解説すると共に「IOTTEモデル」の事例演習を行う。 コーチング コーチングをカウンセリングと比較して、これらを無理やり区別する必要はないのかという考え方を紹介し、NLP式コーチングという考え方に基づいたコーチング手法として「イルカの観察」の応用技法について解説する。 メンタリング NLP式コーチングという考え方に基づいたメンタリング手法として、「アズ・イフ・フレーム」、「リフレーミング」といった技法を解説する。
役割の変化に応じた他者との関係構築	アサーティブな関係構築 自他を尊重した自己主張法としてアサーティブネス手法を紹介し、その中心技法といえる「DESC法」について解説するほか、「DESC法」を用いた事例演習を行う。 感情のコントロール 感情コントロールができないと他者との関係構築に悪影響を及ぼすこと、感情コントロールの方法について解説する。 ハラスメント ハラスメントの定義と種類、更にハラスメントチェックリストを解説するほか、理解度確認を行う。

申込

受講をご希望の方は、裏面の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、当センター宛てFAXをお送りください。
申込書は、主催者サイトからもダウンロード可能です。

講師



土岐 徹朗 先生
土岐経営支援事務所 所長

主催 問合せ先

独立行政法人高年齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部
ポリテクセンター岩手 生産性向上人材育成支援センター
URL <https://www3.jeed.go.jp/iwate/poly/biz/index.html>

TEL 0198 (23) 5648
FAX 0198 (24) 4040
E-mail iwate-poly03@jeed.go.jp

FAX. 0198 (24) 4040

お問合せ先

ポリテクセンター岩手 生産性向上人材育成支援センター
TEL 0198 (23) 5648 ※送り間違いにご注意ください。

ポリテクセンター岩手 生産性向上支援訓練担当 行

【コース番号：066-058】

受講申込書

中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成

会社名						TEL	-	-
						FAX	-	-
所在地	〒 -							
法人形態 (該当箇所に○)	1 企業 (株式会社、士業法人、個人事業主 等)		2 その他 (学校法人、社会福祉法人、医療法人 等)					
企業規模 (該当箇所に○)	A ~29人	B ~99人	C ~299人	D ~499人	E ~999人	F 1,000人~		
業種 (該当箇所に○)	01 建設業	02 製造業	03 運輸業	04 卸売・小売業	05 サービス業	06 その他		
ふりがな 申込担当者名			部署等			連絡先	- -	

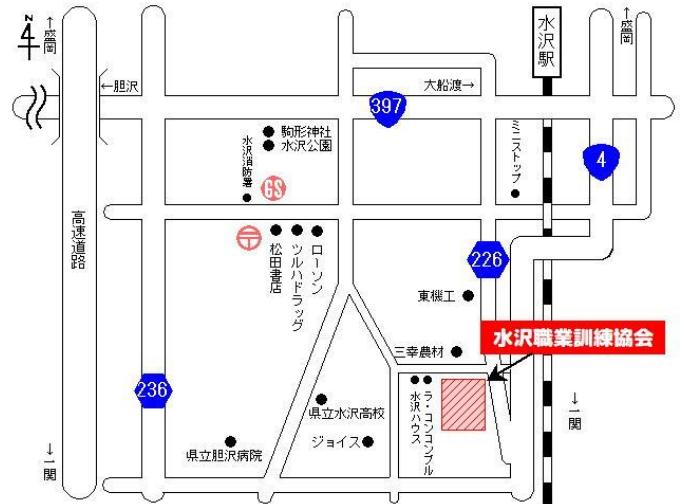
受講者名	ふりがな	性別※1		就業状況 (※2) (該当に✓)	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)
		年齢	歳		
受講者名	ふりがな	性別※1		就業状況 (※2) (該当に✓)	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)
		年齢	歳		
受講者名	ふりがな	性別※1		就業状況 (※2) (該当に✓)	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正規雇用 <input type="checkbox"/> その他 (自営業等)
		年齢	歳		

受講証明書の発行は廃止しました。必要な方はポリテクセンター岩手までご連絡ください。

※1 性別の記入は、任意としています。未記入であっても構いません。
※2 受講者の方の就業状況を選択してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員等が該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。

■ 注意事項

- 1 個人、国家公務員、地方公務員の方の受講はできません。企業（事業主）からの指示による申込みに限ります。
- 2 実施機関（訓練実施を担当する企業）の関係会社（親会社、子会社、関連会社等）の方は、受講できません。
- 3 本申込書が当センターに到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたします。
- 4 受講者を変更又は追加したい場合は、当センターに連絡の上、指示に従って手続きを行ってください。
- 5 受講申込をキャンセルする場合は、当センターに連絡の上、速やかに「受講取消届」をFAXにてお送りください。訓練開始日の1週間前（土日祝日に当たる場合はその前日）までに届出がない場合、キャンセル料として受講料の全額をお支払い頂きますので、ご注意ください。
- 6 最少催行人数を設定している訓練コースにあっては、受講申込数が最少催行人数に達しない場合、訓練が中止又は延期されますので、あらかじめご了承ください。
- 7 訓練実施状況の確認等のため、訓練中に写真撮影を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。



■ 研修会場のご案内

職業訓練法人水沢職業訓練協会

奥州市水沢真城字中上野 96 番地 3 胆江地域職業訓練センター内
<https://ok-vts.ac.jp/>
・無料駐車場完備

- ・岩手県交通 水沢高校前バス停より... 徒歩 6 分程度
- ・JR 東北本線 水沢駅より... 徒歩 23 分程度
- ・東北自動車道 水沢 IC より... 車 15 分程度
- ・東北自動車道 奥州スマート IC より... 車 6 分程度

【当機構の保有個人情報保護方針、利用目的】

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成 15 年法律第 57 号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、訓練の実施に関する事務処理(訓練実施機関への提供、本訓練に関する各種連絡、訓練終了後のアンケート送付等)及び業務統計に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。